

## とうきょうすくわくプログラム活動報告書



コンビプラザ桃井保育園



### 1、活動のテーマ

[テーマ]

- ・食育 ・植栽 ・農家さんと交流
- ・畑でできる野菜を知る

[テーマ設定理由]

- ・日頃から食育には力を入れていて、植栽、食材をキャラクターにし、親しみやすく興味関心を深められるように活動を行ってきた。

毎年ウッドデッキで行ってきた植栽が、今年度は外壁工事を行う関係で、植栽ができないことが決定したので、出張の食育の授業を行ってもらい、普段では関わることの少ない農家さんや、畑でできる野菜、どのように作られるのかなど、より専門的なことを知り、理解を深めるようにする。



### 2、活動スケジュール

- ・2025年 6月

### 3、活動のために準備した素材や道具、環境設定

- ・スクリーン
- ・プロジェクター
- ・学童の部屋を借り行う

### 4、研究活動の実践

[活動の内容]

- ・畑ツアー

中々行くことのない「畑」に何の野菜がどのようにできているのか、中継で実際に目にし、交流しながら知る

- ・収穫したジャガイモを後日郵送してもらう

[活動中のこどもたちの姿・声・こども同士や保育者との関り]

- ・スクリーンに映る農家さん（高橋さん）の説明に耳を傾け、それは何の野菜？その葉っぱ知ってる！いっぱいある！食べたことある！とやり取りを楽しんでいた。保育者もこどもの発言、気持ちに寄り添い、共感したり一緒に驚いたり共に学んでいた。季節の野菜という概念までは知らなかったのが夏野菜、冬野菜というものがあり、季節によってできるものが違ったり、土の中で育つもの、苗から育つもの、などいろんな種類がある事を知ることができ、全て答えてくれた高橋さんへの尊敬のまなざしが強く、その後の給食や絵本で野菜が出てくると「これ高橋さんが作った野菜？」と話に出るほどだった。

### 5、振り返り

[振り返りによって得た先生の気づき]

驚くほど真剣に見ながら、質問や想いを伝えられていた。知らないことを、生で直接交流しながら学べることの重要性を改めて感じる事ができた。